

9 月 14 日 : VN 指数は続落 (VN-Index -1.18%)

- VN 指数は取引開始直後にわずかに上昇したが、その後はすぐに売りが集まり下落した。
- 特に、不動産、金融サービスセクターに売りが集まり、午前中の取引は前日終値をわずかに割り込んで取引を終えた。
- 午後に入ると一段と売りが強まった。銀行、素材、建設資材といったセクターで利益確定売りが集まり、相場は大きく下落した。
- 99 銘柄のみが上昇、409 銘柄が下落、58 銘柄が変わらずと幅広い銘柄が売られていた。
- 流動性は前日比で 9%低下し、売買代金は 26.9 兆ドンだった。

VN30 指数が下げを主導 (VN30 -1.11%)

- 大型株で構成する VN30 指数は、6 銘柄が上昇、22 銘柄は下落、2 銘柄は変わらずだった。
- ビングループ関連の VHM (-6.0%)、VIC (-6.3%) が大きく下落し、相場を押し下げた。
- 一方、VIB (+3.3%)、SAB (+2.2%)、CTG (+2.0%) は大きく上昇していた。

セクター・個別株の動き

- SSB (-3.13%) は IFC とサプライチェーンに関連する企業への融資へのコンサルティング契約を結んだが下落。
- CTR (-3.66%) は年初来 8 か月の税引き前利益が前年同期比 19%増の 4000 億ドンとなったと発表した後に下落した。
- 外国人投資家はホーチミン市場で 2,074 億ドンを売り越した。VHM と HPG が最も大きく売られていた。一方、VNM と KBC には買いが入っていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。